

令和5年度市民公開講座

知ろう、学ぼう、CKD（慢性腎臓病）～3月の第2木曜日は世界腎臓デー～

- 座長：佐世保市総合医療センター院長増崎英明先生
- 講演1：「慢性腎臓病の予防と治療」佐世保共済病院腎臓内科部長福成健一先生
- 講演2：「透析療法について」佐世保市総合医療センター腎臓内科医長・診療科長太田祐樹先生

日時：令和6年3月2日（土曜日） 13時30分から15時まで

場所：アルカス SASEBO 中ホール

参加者：354名

講演1においては、講師の福成先生より、腎臓の働きから慢性腎臓病（CKD）という病気についての説明、定期的に健診を受けることの大切さ、日々の生活の中でできる予防のことまで幅広くお話をいただきました。

また、講演2においては、講師の太田先生より、透析療法とは実際にどのような治療を行うのか、腎機能が低下して透析療法が必要になっても、その人のライフスタイルに合った方法を選択することで、その人らしい生活を続けていただけることなどのお話をありました。

参加者の方々からも「非常にわかりやすかった」「今後の生活で活かしていきたい」とたくさんのご意見をいただき、参加者のみなさまの生活習慣の見直しをするよい機会となられていたようでした。

